

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2023/04/04

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.22	0.07
JPY/THB	0.2584	0.0012
USD/JPY	132.46	-0.40
EUR/THB	37.31	0.28
EUR/USD	1.0899	0.0060
USD/CNH	6.877	0.007
SGD/THB	25.79	0.12
AUD/THB	23.22	0.39
USD/INR	82.33	0.15
USD Index	102.09	-0.41

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.055	0.041
10Y (THB)	2.458	0.051
5Y (USD)	3.501	-0.072
10Y (USD)	3.411	-0.056

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,983.9	14.9
WTI (Oil)	80.42	4.75
Copper	8,917.0	-76.0

Stock

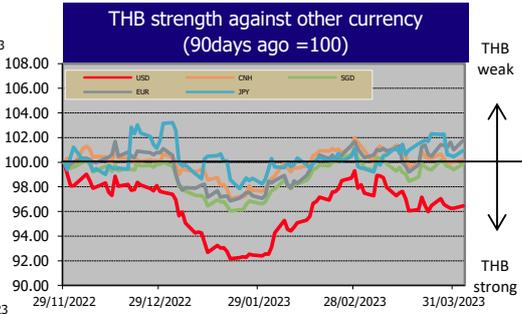
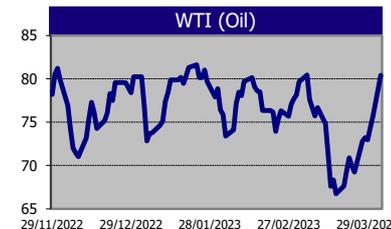
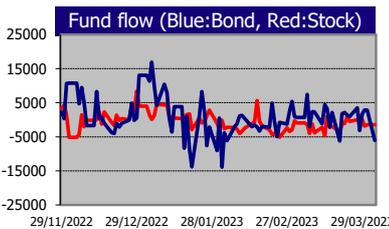
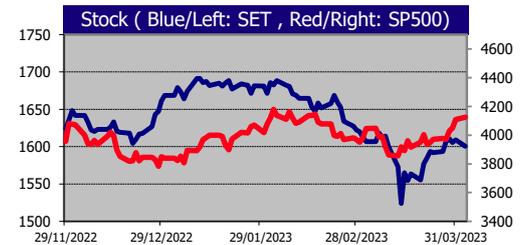
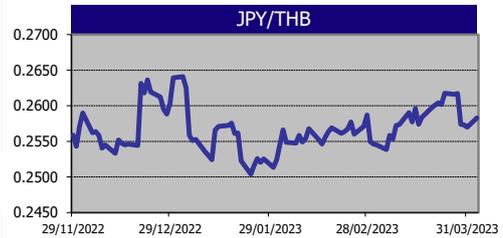
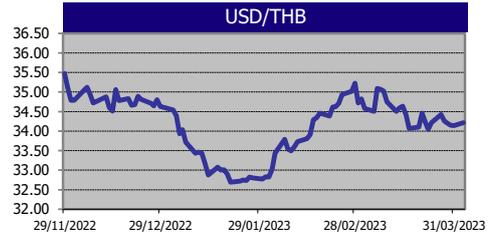
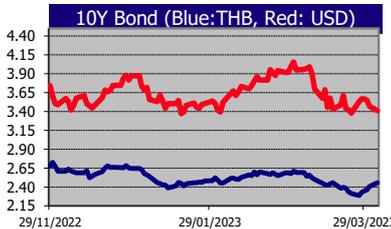
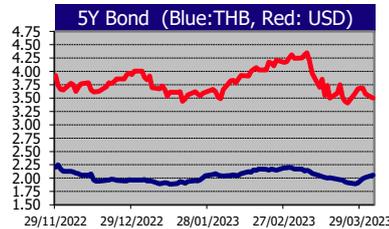
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,600.37	-8.80
NIKKEI (JP)	28,188.15	146.67
DOW (US)	33,601.15	327.00
S&P500 (US)	4,124.51	15.20
SHCOMP (CN)	3,296.40	23.54
DAX(GER)	15,580.92	-47.92

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,438)	0.0
Bond net flow	(6,033)	-8816.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上に往って来いの展開。34パーツ台前半で取引を開始。序盤、前日にOPECプラスが予想外に原油の追加減産を発表したことで、原油価格が上昇。インフレ長期化懸念を強めることとなり、多くのアジア通貨がドルに対して軟調な推移を見せる中、ドルパーツは上昇。一時34パーツ台半ば付近まで上昇する場面を見せた。ただ、海外時間に入り、米3月ISM製造業景況指数、及び価格指数がともに市場予想を下回ったことが確認されると、一転、ドル売りが加速。ドルパーツは34パーツ台前半まで下落し、そのままオープンとほぼ同水準となる34.22レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・31日のドル円は下落した。133円ちょうど付近で取引を開始。序盤、原油価格上昇を背景に一時133円台半ば付近まで上昇する場面が見られるも、その後は仲値にかけて売買が交錯する中、132円台後半まで値を戻した。海外時間入りにかけては米金利上昇に追随する格好でドル円は133円台後半付近まで再度上昇。ただ、海外時間に発表された米経済指標が軟調な結果であることが確認されると、ドル円は大きく下落。一時132円台前半を付けた。終盤にかけては材料乏しい中、小動きでの推移となり、結局132.46レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日発表された米3月ISM製造業景況指数は46.3と2年10ヵ月ぶりの低水準となっており、拡大・縮小の境目とされる50を5ヵ月連続で下回る結果となった。内訳を見ると特に新規受注と雇用に関する項目の下落が目立っており、米国の景気後退の可能性を想起させるものとなっている。加えて、昨日は中国においても3月財新製造業PMIが発表されており、これも前回発表分、市場予想ともに下回る結果となっている。
3月30日に世界銀行から公表された「東アジア・太平洋地域半期経済報告書」では中国の2023年の経済成長見通しが4.5%から5.1%に上方修正され、先月のタイ中銀による金融政策決定会合後に公表された声明文ではタイの輸出が今年半ば頃に強さを取り戻すとされる等、強気な見方が目立っているが、足もと発表される指標を見ると、まだまだ楽観視するには十分ではないと感じられる。今週末の米3月雇用統計をはじめ、引き続きデータを注意深く見ていく必要がありそうだ。(末廣)